

災害と当社に定時はありません 時を選ばぬ災害に24時間365日対応します
船の復旧



クライアントのために、ベルフォアはどうやって「危機を乗り切った」か

簡単には交換できない大型変圧器の汚染除去については、(長納期を要する)電気キャビネットの交換ではなく、その汚染除去を実施しました。また、腐食のリスクと洗浄についての提案を行いました。パハマのフリーポートでの作業を始めるには、電子機器の汚染除去のスペシャリスト4人とチームリーダー2人が必要でした。彼らは機関制御室と機関室の洗浄作業の指揮だけでなく、汚染除去を行わなければなりません。作業は、ベルフォアで交換の場合長納期となる電気キャビネットの検討が必要になった時には復旧作業は始まっていました。当社からは、いくつかのキャビネットについては交換ではなく汚染除去の実施を決定し、また、交換の困難な大型変圧器については汚染除去を行なって、時間と費用を節約することを顧客に提案しました。洗浄の問題と腐食のリスクについての当社の提案が顧客にとって有益なものになり、この作業は3カ月で完了しました。



信頼できる

ベルフォアの提案

最も大きな課題は？

この作業で最も困難だったことは？

時間への向き合い方が異なる人間同士で働きながら、スケジュールを間に合わせることです。当社ではこの点も考慮したため、実施した作業については顧客が大変、満足したほか、最速で操業を再開することもできました。

プロジェクトの目的

機関制御室の主配電盤と装置の汚染除去、機関室の電気キャビネットの汚染除去、および機関室の洗浄の指揮。

損失事象： 火災

業種： コンテナ船

プロジェクト規模： 275,000€

プロジェクト期間： 3カ月